

*実際の調査は専用のwebフォーマットを使用

別紙

<一般市民向けアンケート項目>

問1：あなたは、脳神経科学についてどの程度知っていると思いますか？（○は1つ）

知っている	少し知っている	どちらとも言えない	あまり知らない	知らない
5	4	3	2	1

問2：あなたは、脳神経科学の研究を推進することに賛成ですか、それとも反対ですか？（○は1つ）

賛成	やや賛成	どちらとも言えない	あまり賛成できない	賛成できない
5	4	3	2	1

問3：あなたは、脳に関連する情報の利用を進めていくことに賛成ですか、それとも反対ですか？（○は1つ）

賛成	やや賛成	どちらとも言えない	あまり賛成できない	賛成できない
5	4	3	2	1

問4：あなたは、脳に関連する情報の研究を推進することに賛成ですか、それとも反対ですか？（○は1つ）

賛成	やや賛成	どちらとも言えない	あまり賛成できない	賛成できない
5	4	3	2	1

問5：脳に関連する情報の利用は今後日本社会で受け容れられていくと思いますか？（○は1つ）

受け入れられる	やや受け入れられる	どちらとも言えない	あまり受け入れられない	受け入れられない
5	4	3	2	1

問6：あなたは脳に関連する情報の利用に関連して、どんなことを知りたいと思いませんか？

下の項目について、知りたいと思うものを5つ選んで回答してください。（最大5つまで）

1. 脳に関するメカニズム・しくみ
2. 恩恵・利便性
3. 医療応用の可能性について
4. 商業利用の可能性について
5. 脳に関連する情報を活用した新しいコミュニケーションの実現について
6. 脳に関連する情報を利用したデバイスの安全管理について
7. 脳に関連する情報を活用したロボットの操作について
8. 脳に関連する情報を活用した新しい防犯・犯罪捜査について
9. 脳に関連する情報の研究・利用をめぐる国の政策・制度について
10. 今後の脳に関連する情報の研究活動の展開とその見通しについて
11. これまでの脳に関連する情報の研究の歴史的経緯について
12. 脳に関連する情報の活用に伴うリスクについて
13. プライバシーの問題について
14. 倫理問題全般について
15. 脳に関連する情報の利用に関わる差別の問題について（スティグマ）
16. 脳に関連する情報の利用に関わる能力増強（エンハンスメント）について
17. 脳に関連する情報の利用による人間観の変容の可能性について
18. 脳に関連する情報を利用したデバイスが人間関係に与える影響
19. 脳に関連する情報の利用に際して事故が発生した場合の対応について
20. 特に知りたいことはない
21. その他（ ）

問7：脳に関連する情報の利用が社会で活用・受容されるためには、どのような事柄が重要だと思いませんか？下の項目について、重要度の高いと思うものを3つ選んで回答してください。（最大3つまで）

1. 科学的な面白さ
2. 科学的妥当性
3. ベネフィットの大きさ
4. 社会が規制して、その科学や技術の誤用・悪用を防ぐことができるかどうか
5. その科学や技術が社会にとって必要かどうか
6. 起こり得るリスク・事故などの深刻さ
7. 起こり得るリスク・事故などの発生確率の高さ

8. 起こり得るリスク・事故などに予防できるかどうか
9. 事故が起きてしまった場合の対応
10. 大学、国、企業などの科学や技術を開発・利用する主体が信頼できるかどうか
11. 責任の所在がはっきりしているかどうか
12. 将来、その科学や技術によって社会に何が起こるか予測できるかどうか
13. その他（ ）

※ここでいう起こりうるリスク・事故とは、脳に関連する情報の利用によって生じるかもしれないプライバシー保護や差別に関わる問題、情報の悪用、健康への影響可能性などの幅広いリスク・事故をさしています。

問8：現在、脳神経科学研究の進展に伴い、脳に関連する情報の商業的な応用・利用が検討されています。あなたは、これまでに脳に関連する情報を利用した商業利用について聞いたことがありますか？（○は1つ）

1. ある
2. ない

問9：脳に関連する情報の利用についてお伺いします。

	受け入れられる	やや受け入れられる	どちらとも言えない	あまり受け入れられない	受け入れられない
商業利用としての売買	5	4	3	2	1
医療行為への活用	5	4	3	2	1
研究のための提供	5	4	3	2	1
教育での利活用	5	4	3	2	1
社会的利用（防犯・犯罪捜査など）	5	4	3	2	1

問10：脳に関連する情報の利用に際して、データ提供者の「同意」はどの程度重要であると思いますか？

重要である	ある程度、重要である	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要ではない
5	4	3	2	1

問11：以下の項目で、脳に関連する情報の利用に関わる倫理指針に項目として入れるべき事柄、その重要度について、あなたの評価をお答えください。

	重要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要ではない
プライバシー保護	5	4	3	2	1
サービスや治療の前後で人格への変化がない 事の保障	5	4	3	2	1
(万が一の事故などの場合における) 責任の所在と内容	5	4	3	2	1
技術アクセシビリティ (最新の技術に公平にアクセスできること)	5	4	3	2	1
脳をめぐる差別(ステイグマ)をめぐる問題	5	4	3	2	1
データの管理	5	4	3	2	1
能力増強への活用(エンハンスメント)をめぐる問題	5	4	3	2	1
精神的健康の促進	5	4	3	2	1
幸福(ウェルビーイング)の促進	5	4	3	2	1

問12: 脳神経科学の研究成果の活用をめぐるリスクについて、イメージするものをご自由にお書きください。※キーワードだけでも構いません。

問13: 脳に関連する情報の利用についていろいろおたずねしましたが、全体としてあなたのお考えに近いものを次の中から1つ選んでその番号に○をつけてください。(○は1つ)

1. () 脳に関連する情報の利用を積極的に推進するのがよい
2. () 安全性には不安があるものの、脳に関連する情報を利用していくことには、それを上回る恩恵があると思う
3. () 脳に関連する情報の利用促進よりも、他の科学技術に注力するほうがよい
4. () 脳に関連する情報は利用すべきではない
5. () 脳に関連する研究は行うべきではない
6. () わからない

問14：人間は、脳に関連する情報を上手に利用することができますか？（○は1つ）

できると 思う	ある程度 できると 思う	どちらと も言えな い	あまりで きると思 わない	できると 思わない
5	4	3	2	1

問15：脳神経科学に関する情報にどの程度関心がありますか？（○は1つ）

関心があ る	やや関心 がある	どちらと も言えな い	あまり関 心がない	関心がな い
5	4	3	2	1

問16：あなたは脳神経科学に関する話題について、どのような情報源から情報を得たいと思いますか？ 以下のものの中で優先度の高いものを5つ選んでください。

1. 新聞
2. 雑誌
3. テレビ
4. ラジオ
5. インターネット
6. Twitter や Facebook などのソーシャルメディア
7. Youtuber や Tik tok などの映像系ソーシャルメディア
8. 学術雑誌
9. 専門家による一般向け解説記事
10. 政府・行政からの情報
11. 研究機関からの情報
12. 企業からの情報
13. パンフレットやチラシ
14. NPO からの情報
15. 職場の同僚
16. 家族
17. 友人・知人
18. 自治会やPTA などのコミュニティ活動
19. ボランティア活動

20. その他 ()

21. 特に情報を得たいと思わない

問17：ブレインマシンインターフェース（BMI）という言葉を知ったことがありますか？（○は1つ）

- 1. () ある
- 2. () ない

問18：ニューロテクノロジー（ニューロテック）という言葉を知ったことがありますか？（○は1つ）

- 1. () ある
- 2. () ない

問19：ニューロマーケティングという言葉を知ったことがありますか？（○は1つ）

- 1. () ある
- 2. () ない

問20：マスメディアにおける脳神経科学をめぐる報道について、印象やお考えに当てはまるものを選択してください。

	そう思う	やや そう思う	どちらとも 言えない	あまり そうは思わ ない	そう 思わない
正確である	5	4	3	2	1
客観的な記事が多い	5	4	3	2	1
バランスが取れている	5	4	3	2	1
信頼できる	5	4	3	2	1
情報量は十分である	5	4	3	2	1

問21：脳神経科学に関するマスメディア報道とその影響力について、お考えに当てはまるものを選択してください。

	そう 思う	やや そう 思う	どちら とも 言 えない	あまり そうは 思わ ない	そう 思 わ ない

脳神経科学に関する人々の意見は、マスメディアの報道によって大きく影響を受けている	5	4	3	2	1
センセーショナルな報道によって、人々は脳神経科学に対して不安に煽られている	5	4	3	2	1
報道は理解が困難で、脳神経科学への関心の喚起が難しい	5	4	3	2	1
世の中に氾濫している脳神経科学に関する情報の中から、人々は適切なものを取捨選択できる	5	4	3	2	1
人々は、たいていの場合、脳神経科学に関する大げさなメディア報道をそのまま信じたりはしない	5	4	3	2	1

問22：以下の関係者・関係機関が脳神経科学に関して提供する情報はどのくらい信頼できると思いますか？

	信頼できる	やや信頼できる	どちらとも言えない	あまり信頼できない	信頼できない
研究機関の脳科学者	5	4	3	2	1
メディアに登場する科学者	5	4	3	2	1
大学	5	4	3	2	1
企業	5	4	3	2	1
国	5	4	3	2	1

問23：次の文章が正しい内容であるか誤った内容であるか、()の中に○か×でお答えください

1. 我々が呼吸に使っている酸素は植物から作られたものである ()
2. 赤ちゃんが女の子になるかどうかを決める遺伝子は、母親の持っている遺伝子である ()
3. 抗生物質はバクテリア同様ウィルスも殺す ()
4. 現在の人類は原始的な動物種から進化したものである ()
5. 放射能に汚染された牛乳は沸騰させれば安全である ()
6. バクテリアの中には排水の中でも生きているものが存在する ()

7. 妊娠2～3ヶ月で、赤ちゃんがダウン症候群になるかどうか見つけ出すことが可能である ()
8. ビールを醸造するイースト菌は生きている微生物からできている ()
9. 人の遺伝子の半分以上はチンパンジーのものと同じである ()
10. 遺伝子組み換え果物を食べることによって、人の遺伝子もまた組み換えられる ()
11. 生物のクローン(複製)を作ることは、遺伝的に同一の子孫を生み出すことである ()
12. ふつうのトマトは遺伝子を含まないが、遺伝子組み換えトマトは遺伝子を含んでいる ()
13. 遺伝子組み換え動物は、常にふつうの動物よりも大きい ()
14. 動物の遺伝子は植物には導入できない ()

最後に、あなたご自身のことについて、おうかがいします

F 1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

- | | | | |
|------|------|-------|----------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 | 4 答えたくない |
|------|------|-------|----------|

F 2 あなたの世帯全体の昨年の収入(年収・額面)をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 300万円未満 | 6 1000～1200万円未満 |
| 2 300～400万円未満 | 7 1200～1500万円未満 |
| 3 400～600万円未満 | 8 1500～2000万円未満 |
| 4 600～800万円未満 | 9 2000～3000万円未満 |
| 5 800～1000万円未満 | 10 3000万円以上 |

F 3 あなたは特定の宗教に属していますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 属していない・無宗教 | 4 神道系 |
| 2 仏教系 | 5 イスラム教系 |
| 3 キリスト教系 | 6 その他(具体的に) |
| | 7 答えたくない |

※回答することに抵抗がある方は、「7. 答えたくない」に○をお付けください。

F 4 あなたが最後に卒業された学校は次のどれですか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-------|
| 1 中学校 | 5 大学 |
| 2 高校 | 6 大学院 |
| 3 専門学校 | 7 その他 |
| 4 高専・短大 | () |

F 5 あなたが一番学んだと思う領域についてお答えください?

- () 化学系 () 医歯薬系 () 情報学 () 環境学
 () 数物系 () 工学 () 生物系 () 農学系
 () 人文系 () 社会科学系
 () その他 ()

F6 あなたの現在就いているご職業はどちらになりますか？

- 農業・林業 漁業 鉱業, 採石業, 砂利採取業 建設業
 製造業 電気・ガス・熱供給・水道業 情報通信
 運輸業, 郵便業 卸売業, 小売業 金融業, 保険業
 不動産業, 物品賃貸業 学術研究, 専門・技術サービス業
 宿泊業, 飲食サービス業 生活関連サービス業, 娯楽業
 教育, 学習支援業 医療・福祉 複合サービス事業(協働組合など)
 サービス業(他に分類されないもの: 廃棄物処理、職業紹介業など)
 公務(他に分類されるものを除く: 国家公務員、地方公務員など)

<研究者向けアンケート項目>

問1:あなたは、脳神経科学の研究を推進することに賛成ですか、それとも反対ですか？

賛成	やや賛成	どちらとも 言えない	あまり賛 成できな い	賛成でき ない
5	4	3	2	1

問2:あなたは、脳に関連する情報の研究を推進することに賛成ですか、それとも反対ですか？

賛成	やや賛成	どちらとも 言えない	あまり賛 成できな い	賛成でき ない
5	4	3	2	1

問3:あなたは、脳に関連する情報の利用を進めていくことに賛成ですか、それとも反対ですか？

賛成	やや賛成	どちらとも 言えない	あまり賛 成できな い	賛成でき ない
5	4	3	2	1

問4:脳に関連する情報の利用は今後日本社会で受け容れられていくと思いますか？

(○は1つ)

受け入れ られる	やや受け 入れられ る	どちらとも 言えない	あまり受 け入れら れない	受け入れ られない
5	4	3	2	1

問5：あなたは脳に関連する情報の利用に関連して、一般の方々にどんなことを伝えたいと思いますか？

下の項目について、知りたいと思うものを5つ選んで回答してください。(最大5つまで)

21. 脳に関するメカニズム・しくみ
22. 恩恵・利便性
23. 医療応用の可能性について
24. 商業利用の可能性について
25. 脳に関連する情報を活用した新しいコミュニケーションの実現について
26. 脳に関連する情報を利用したデバイスの安全管理について
27. 脳に関連する情報を活用したロボットの操作について
28. 脳に関連する情報を活用した新しい防犯・犯罪捜査について
29. 脳に関連する情報の研究・利用をめぐる国の政策・制度について
30. 今後の脳に関連する情報の研究活動の展開とその見通しについて
31. これまでの脳に関連する情報の研究の歴史的経緯について
32. 脳に関連する情報の活用に伴うリスクについて
33. プライバシーの問題について
34. 倫理問題全般について
35. 脳に関連する情報の利用に関わる差別の問題について (スティグマ)
36. 脳に関連する情報の利用に関わる能力増強 (エンハンスメント) について
37. 脳に関連する情報の利用による人間観の変容の可能性について
38. 脳に関連する情報を利用したデバイスが人間関係に与える影響
39. 脳に関連する情報の利用に際して事故が発生した場合の対応について
40. 特に知りたいことはない
41. その他 ()

問6：脳に関連する情報の利用が社会で活用・受容されるためには、どのような事柄が重要だと思いますか？下の項目について、重要度の高いと思うものを3つ選んで回答してください。(最大3つまで)

1. 科学的な面白さ
2. 科学的妥当性
3. ベネフィットの大きさ
4. 社会が規制して、その科学や技術の誤用・悪用を防ぐことができるかどうか
5. その科学や技術が社会にとって必要かどうか
6. 起こり得るリスク・事故などの深刻さ

7. 起こり得るリスク・事故などの発生確率の高さ
8. 起こり得るリスク・事故などに予防できるかどうか
9. 事故が起きてしまった場合の対応
10. 大学、国、企業などの科学や技術を開発・利用する主体が信頼できるかどうか
11. 責任の所在がはっきりしているかどうか
12. 将来、その科学や技術によって社会に何が起こるか予測できるかどうか
13. その他（ ）

※ここでいう起こりうるリスク・事故とは、脳に関連する情報の利用によって生じるかもしれないプライバシー保護や差別に関わる問題、情報の悪用、健康への影響可能性などの幅広いリスク・事故をさしています。

問7：脳に関連する情報の利用についてお伺いします。

	受け入れられる	やや受け入れられる	どちらとも言えない	あまり受け入れられない	受け入れられない
商業利用としての売買	5	4	3	2	1
医療行為への活用	5	4	3	2	1
研究のための提供	5	4	3	2	1
教育での利活用	5	4	3	2	1
社会的利用（防犯・犯罪捜査など）	5	4	3	2	1

問8：脳に関連する情報の利用に際して、データ提供者の「同意」はどの程度重要であると思いますか？

重要である	ある程度、重要である	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要ではない
5	4	3	2	1

問9：以下の項目で、脳に関連する情報の利用に関わる倫理指針に項目として入れるべき事柄、その重要度について、あなたの評価をお答えください。

	重要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要ではない
プライバシー保護	5	4	3	2	1

サービスや治療の前後で人格への変化がない 事の保障	5	4	3	2	1
(万が一の事故などの場合における) 責任の所在と内容	5	4	3	2	1
技術アクセシビリティ (最新の技術に公平にアクセスできること)	5	4	3	2	1
脳をめぐる差別(ステイグマ)をめぐる問題	5	4	3	2	1
データの管理	5	4	3	2	1
能力増強への活用(エンハンスメント)をめぐる問題	5	4	3	2	1
精神的健康の促進	5	4	3	2	1
幸福(ウェルビーイング)の促進	5	4	3	2	1

問10: 脳神経科学の研究成果の活用をめぐるリスクについて、イメージするものをご自由にお書きください。※キーワードだけでも構いません。

()

問11: 脳に関連する情報の利用についていろいろおたずねしましたが、全体としてあなたのお考えに近いものを次の中から1つ選んでその番号に○をつけてください。(○は1つ)

7. () 脳に関連する情報の利用を積極的に推進するのがよい
8. () 安全性には不安があるものの、脳に関連する情報を利用していくことには、それを上回る恩恵があると思う
9. () 脳に関連する情報の利用促進よりも、他の科学技術に注力するほうがよい
10. () 脳に関連する情報は利用すべきではない
11. () 脳に関連する研究は行うべきではない
12. () わからない

問12: 人間は、脳に関連する情報を上手に利用することができますか? (○は1つ)

できると 思う	ある程度 できると 思う	どちらと も言えな い	あまりで きると思 わない	できると 思わない
5	4	3	2	1

問13：マスメディアにおける脳神経科学をめぐる報道について、印象やお考えに当てはまるものを選択してください。

	そう思う	やや そう思う	どちらと も言えな い	あまりそ うは思わ ない	そう 思わない
正確である	5	4	3	2	1
客観的な記事が多い	5	4	3	2	1
バランスが取れている	5	4	3	2	1
信頼できる	5	4	3	2	1
情報量は十分である	5	4	3	2	1

問14：脳神経科学に関するマスメディア報道とその影響力について、お考えに当てはまるものを選択してください。

	そう思 う	ややそ う思う	どちら とも言 えない	あまり そうは 思わな い	そう思 わない
脳神経科学に関する人々の意見は、マスメディアの報道によって大きく影響を受けている	5	4	3	2	1
センセーショナルな報道によって、人々は脳神経科学に対して不安に煽られている	5	4	3	2	1
報道は理解が困難で、脳神経科学への関心の喚起が難しい	5	4	3	2	1
世の中に氾濫している脳神経科学に関する情報の中から、人々は適切なものを取捨選択できる	5	4	3	2	1
人々は、たいていの場合、脳神経科学に関する大げさなメディア報道をそのまま信じたりはしない	5	4	3	2	1

問15：以下の関係者・関係機関が脳神経科学に関して提供する情報はどのくらい信頼できるとお考えですか？

	信頼できる	やや信頼できる	どちらとも言えない	あまり信頼できない	信頼できない
研究機関の脳科学者	5	4	3	2	1
メディアに登場する科学者	5	4	3	2	1
大学	5	4	3	2	1
企業	5	4	3	2	1
国	5	4	3	2	1

最後に、あなたご自身のことについて、おうかがいします

F 1 あなたは現在何歳ですか。

1. 20歳～24歳
2. 25歳～29歳
3. 30歳～34歳
4. 35歳～39歳
5. 40歳～44歳
6. 45歳～49歳
7. 50歳～54歳
8. 55歳～59歳
9. 60歳～64歳
10. 65歳～69歳
11. 70歳～74歳
12. 75歳以上
13. 答えたくない

F 2 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

5 男性	6 女性	7 その他	8 答えたくない
------	------	-------	----------

F 3 あなたが一番学んだと思う領域についてお答えください？

- 化学系 医歯薬系 情報学 環境学
 数物系 工学 生物系 農学系
 人文系 社会科学系
 その他 ()

F4 あなたのいまの所属先はどちらになりますか？

- 大学等（国内）
 大学等（海外）
 公的研究機関（国内）
 公的研究機関（海外）
 民間企業（国内）
 民間企業（海外）
 行政機関
 国際機関
 NPO・NGO（国内）
 NPO・NGO（海外）
 フリーランス
 その他 ()

F5 現在のあなたの研究の比重は、以下のいずれが大きいとお考えですか？

- 基礎研究
 応用研究
 臨床研究

F6 あなたのいまの所属先はどちらになりますか？（いくつでも）

- 日本神経学会
 日本神経化学会
 日本神経科学学会
 日本神経回路学会
 日本神経精神医学会
 日本精神科医学会
 日本精神神経学会
 日本脳科学会
 日本脳神経外科学会
 日本臨床精神神経薬理学会
 日本臨床神経生理学会
 日本臨床脳神経外科学会
 認知神経科学会
 その他 ()

◇◆アンケートは以上です。ご協力誠にありがとうございました。◆◇

